

# 大阪府市場だより

第277号

(平成27年3月25日)

発行

大阪府中央卸売市場協会  
茨木市宮島1-1-1  
TEL (072) 636-3698  
FAX (072) 636-3699  
MAIL: 36983699@  
iaa.itkeeper.ne.jp



絵:「ハマグリ」磯野 由美(磯丸運送)

## 大阪府27年度予算などを報告

### 定例常駐代表者会議

府市場の定例常駐代表者会議が3月19日午前9時30分から管理棟会議室で開催された。山口秀雄議長(府水産物卸協同組合理事長)の挨拶の後、議事が進められた。

議題1、府市場の27年度予算について、木場府次長から、施設整備・修繕費予算が10億4900万円(26年度4億8900万円)で倍増していること、また指定管理者委託費の修繕費・活性化対策費も1億8400万円(26年度1億3300万円)で38%増加しているなど拡充していることが説明された。

議題2、管理センターの宮前統括から、3頁の通り報告があった。山口議長から、「燃料電池の開始式に知事が来訪の際、青果・水産エリアなどを視察いただいたが、知事から就任の訪問時より、格段にきれいになったと高い評価をいただいた。」と述べられた。また、青果2階大屋根整備について、山口議長から説明があり、水産卸の皆さんが了解された。東野府青果卸売協同組合理事長が、「リング木箱の産地への転送に努めたが、今後ともごみを減量化していきたい。」と述べられた。

議題3、〇北冷の近況について、異社長から、「保税倉庫の指定や温度帯の変更も実施しており、ちりめんなどで実績を作っていくたい。荷受さんや仲卸さんの協力をお願いしたい。」と報告があった。〇事務局から、ポウリング大会や大掃除などについて報告。東

野安全部会長から、「年間80件を超える物損事故が起きているが、今朝も発生した。十分注意するようお願いしたい」との注意喚起があった。

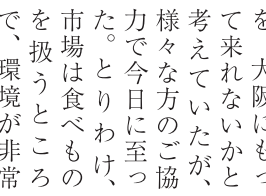
その他、府の服部課長から、フロン排出抑制法が4月に施行され、冷凍空調機器の3ヶ月に1回以上の簡易点検などが義務付けされるとの説明があった。最後に、山地府市場長から、「昨年4月就任以来取り組んできたものが予算などで姿を見せることになつてきたが、さらに市場の活性化に努めた」とのコメントがあった。木田食品衛生検査所長から「この1年間、場内で食品衛生の事故がなかった。皆さんに感謝している」と述べられた。なお、会議の冒頭、府食品流通センターの西谷社長から、4月には株主が泉北高速鉄道に代わることが、引き続き協力をお願いしたいとの挨拶があった。会議の終了時に、4月1日付で異動される、うおいち北部支社長の小増氏と同後任の小笠原氏から挨拶があった。また、木場府次長から3月末退職の挨拶があった。



# 国内最大の燃料電池が稼動

## 府中央市場で運転開始式

大阪府中央卸売市場（山地英彦市場長）では、環境に優しく、災害に強い市場を目指し、市場機能の維持に向けた電源の強化を図るため、新エネルギーである燃料電池の設置工事を進めてきたが、このほど竣工し、3月9日に、大阪府知事や大阪・神戸米国総領事をはじめ、環境省などの関係者多数の出席のもとに運転開始式を行った。



主催者として、大阪府の松井一郎知事が挨拶し、「一昨年の米国出張の際、大阪の中小企業の技術

を採用しているブルーム・エナジー社を訪問した。同社の革新的な電力供給を、大阪にもつて来れないかと考えていたが、様々な方のご協力で今日に至った。とりわけ、市場は食べものを扱うところで、環境が非常に重要であり、環境に優しいこの施設は市場にふさわしいと思っている。この施設は電力が必要となる場所に設置できるもので、日本のエネルギー

のベストミックスを考える上で、そのど真ん中にくるもの。新しいエネルギーとして活用する上では、コストをいかに下げるかの問題があるが、コストも日本で組み立てることで下げられるので、大阪に工場を作ってもらって、府としても全面的にバックアップし、府内の中小企業の技術でさらにコンパクトで高出力のものを作ってもらいたいと思っている。また、久しぶりに市場を訪れたが、府市場は指定管理になってから、きれいになり、活気が出てきている。これも指定管理を受けていただいた府市場管理センター（株）の山口秀雄社長をはじめ市場の皆さんのおかげだ。指定管理で提案してい

ただいた以上の収益を上げるなど、官から民への動きの中で、さまざまな効果が出ている。今後は場内事業者の皆さんの売上げが伸び、豊かになることを祈念している」と述べられた。引き続き、ブルームエナジージャパン（株）の三輪茂基社長が、「日本でも有数の卸売市場に設置できた。従前の大規模集中型でなく消費地に設置する画期的な日本最大の革新的燃料電池であり、さらに発展させたい」と挨拶した。



大阪・神戸米国総領事館のアレン・グリーンバリア州を訪問されたとき、州とクリーンエネルギーの連携について協定書を調印した。今後とも、大阪府とアメリカがクリーンエネルギーで協力していけるものと考え

ている」と挨拶。引き続き、松井一郎大阪府知事、アレン・グリーンバリア米国総領事、大村卓環境省環境計画課長、山口秀雄府市場管理センター（株）社長、乾佳彦大阪瓦斯（株）理事、三輪茂基ブルームエナジージャパン（株）社長によるテープカットが行われた。式典には、あいにくの雨の中であつたが、市場関係者をはじめ、多数の報道関係者が来場し、大きな期待と関心を持って迎えられたのが実感された。燃料電池の容量は、1メガワット（出力1200キロワット）で同市場の総電力量の4分の1をカバーする。

## 市場活性化事業

大阪府中央卸売市場では、産地や大学、量販店、ホテルと連携し、生鮮食料品の消費拡大キャンペーンや食育事業など、さまざまな活性化策を展開している。

### ◇カゴメ&大阪府市場&オリンピアコラボ・スムージー

【ホテル初】お野菜充実バイキングに登場

大阪府新阪急ホテルでは、3月17日（火）リニューアルオープンするグルメバイキング「オリンピア」にて、カゴメ（株）と大阪府市場でコラボレーションしたスムージーの提供を開始する。この企

画商品は、同店でリニューアルオープンを記念した食べ放題のグルメフェア「オマール、和牛に鮪！情熱のレッド・フェスティバル」で提供するメニューの1つ。



【名称】コラボレーション・スムージー3種（緑のβ-カロテンミックス「野菜生活100」フルーティーサラダ&市場の目利き野菜を使つて）

【内容】その時期、美味しいものを知っている大阪府市場からの

とするカゴメ管理栄養士廣田氏が、そのお野菜と今年20周年を迎えるカゴメ「野菜生活100」を使用し、味はもちろん栄養や彩りも考えお客様に喜んでいただくスムージーとしてご提案。

【場所】ホテル地下1階グルメバイキング「オリンピア」

【ご予約・お問い合わせ】TEL：06-6372-15240（オリンピア直通）

オンライン予約が便利でお得「バイキングオリンピア」で検索

【期間】3月17日（火）～6月15日（月）

がチャオイス。自然を、おいしく、楽しくをスローガン



宇井西洋料理長と「目利きのプロ」北部グリーンキングの長尾氏

### ◇大阪府中央卸売市場まつり

ダイエー古川橋店でにぎわう！

1月17日（土）と2月22日（日）の府市場まつりにはせりちゃん（子供）も連れの買い物客の皆さんに、府市場を大いにアピールしていた。写真はそのときのひとコマ。



# うおいち支社長に小笠原氏

## 卸売会社役員(府市場関係)の人事異動等

4月1日付(内は前職 敬称略)  
 ○(株)うおいち 営業部門の戦略提案、プロジェクト推進を目的に営業企画室を新設するなどの組織再編を行う。



小笠原元功氏 (転入等)▽常務執行役員市場営業本部 支社長兼滋賀支社長・小笠原元功(同本部東部支社長)《写真》▽執行役員市場営業本部 支社長兼滋賀支社長・小笠原元功(同本部東部支社長)《写真》▽執行役員市場営業本部 支社長兼滋賀支社長・小笠原元功(同本部東部支社長)《写真》

本部北部鮮魚部部長兼北部物流課担当・和田太(同本部大阪鮮魚部部長兼大阪物流課・業務課担当)▽執行役員市場営業本部 支社長兼滋賀支社長・小笠原元功(同本部東部支社長)《写真》▽執行役員市場営業本部 支社長兼滋賀支社長・小笠原元功(同本部東部支社長)《写真》

### 衛 検 だより

## 平成26年度検査業務状況について

### 食品衛生検査所

府食品衛生検査所は、府中央卸売市場に流通する食品を検査し、その安全の確保に努めています。また、施設の衛生状態の向上を図るための検査も行っています。今年度の4～12月における細菌及び理化学検査は合計1751検体について実施しました。その結果を以下に記します。

#### 細菌検査

一般細菌や大腸菌群の他、食中毒の原因となる黄色ブドウ球菌、セレウス菌、腸炎ビブリオ、ナグビブリオ、サルモネラ属菌、カンピロバクター及び腸管出血性大腸

菌等の検査を実施しました。  
**【検査品目】**  
 ①生マグロ、生食用かき、生ホタテ貝、生うに等の生食用鮮魚介類  
 ②ちりめん、いわし加工品、かに身、たらこ・明太子、ポイルホタテ貝、ポイルホタルイカ等の魚介類加工品  
 ③スプラウト等の野菜類  
 ④各種惣菜等

#### 【検査結果】

合計1012検体の細菌検査を行った結果、規格基準違反等の事例はなく、安全が確認されました。また、施設の設備及び器具等のふき取り検査も行い衛生状況を確認



# 春の場内一斉大掃除を実施

## 収集と廃棄、パレットの整理整頓などに取り組んだ。

府市場協会安全部会(部会長・東野達雄)府青果卸売協同組合理事(部長)では、3月17日の午前9時から青果関係の箇所、市場関係者総出で大掃除を実施した。

大掃除は、食の安心・安全の確保のため、定期的の実施しているもので、今年度4回目。側溝の重量蓋を外して、ホース散水や箒による清掃、買出人駐車を箒により清掃した後に高圧散水車を利用した水洗いなど、日ごろの届きにくい箇所の清掃をはじめ、廃材の

放射線物質、残留農薬、防ばい剤、保存料、甘味料、着色料、フグ毒・貝毒、過酸化水素、抗生物質、ヒスタミン等の検査を実施しました。

#### 理化学検査

合計739検体の理化学検査を実施しました。その結果、規格基準違反の事例はなく、安全が確認されました。食品の安全を確保するため、来年度も引き続き検査を実施していきますので、ご協力お願いします。

#### 【検査品目】

①生食用鮮魚介類、魚介類加工品  
 ②野菜、果実  
 ③各種惣菜等  
 ④輸入わりばし、絵符



## 食品衛生業務検討会を開催

### 食品衛生検査所

大阪府食品衛生検査所(木田所長)は、平成27年2月から3月にかけて場内各社・団体と食品の検査状況と情報交換を行うため、食品衛生業務検討会を実施した。同検討会は、府市場に流通している食品について、来年度の同所の事業概要の説明と各社・団体の固有の情報やホットな問題について意見や情報の交換を行うため、毎年度、定期的に実施されている。検討会には、各社・団体の幹部職員と役員が出席し活発な意見交換等が行われている。

# 管理センターからの報告(要旨)

## 宮前統括から次の項目について報告があった。

◇最近の動向 ▽H27年度事業計画 取締役会3/19で審議し府へ提出【重点事業】○卸棟3、4階トイレ全面改修(24か所)○青果Aブロック低圧幹線工事○青果2階大屋根整備○青果立体駐車場Bブロック改修工事○水産セリ場床面舗装工事 燃料電池電力売買契約締結

◇事業進捗状況 ▽活性化事業 ○1億1800万円執行予定(税抜き) ↑5800万円(府配当額) ○ゆるきや「せりちゃん」販促・広報活動 1ダイエー市場まつり ○市場見学者 1小学校25校、23220人【前年比335人増】 ○その他 15団体、482人【前年比141人増】 ○大学連携事業(食材提供等) ▽修繕事業 ○271件、7080万円執行予定(税抜き) ↑5000万円(府配当額) ○工事完成事業 1管理棟正門出入口庇修繕工事・管理棟7階・4階ブラインド修繕工事

○工事中の事業 (3月中に完成) 1青果立体駐車場A梁、階段塗装工事・青果仲卸棟外側H鋼梁塗装工事・青果卸棟A1/A4コア中2階トイレ改修工事(4か所) 1青果関連店舗西側歩道植栽修繕工事 1青果立体駐車場A西側歩道植栽修繕工事 ○工事前定の事業 1水産大通り舗装修繕工事 ▽改修事業 (府の代行事業、燃料電池導入による財源充当) ○水産棟東系統動力幹線改修工事(6480万円) 完成 ▽不法投棄の防止徹底 ○7月133件、8月1月 30、60件、2月47件 ○防犯カメラによる投棄者の特定 1即警察へ通報、告発 ○防犯カメラの増設(死角エリアの解消) ▽廃棄物の増加 ○一般廃棄物4月、2月 対前年1477トン増 ↓りんご木箱の産地へ転送 ○青果屑(9月以降急増) 9月、2月 対前年比1266トン増(処理費2771万円増) ↓食流C含む場外からの持ち込み阻止 ○段ボール箱に梱包したままの野菜の投棄(Dごみ置場) ↓受入拒否、業者名の公表

# 熱戦を展開

## ボウリング大会

府市場協会が主催する第30回ボウリング大会が、3月6日、阪急茨木市駅前のバスターボウルで開催された。

大会には、市場で勤務する77人が参加し、午後2時からと4時から2組に分かれて、熱戦が繰り広げられた。



個人戦では、3ゲームの総得点によって順位を決定。団体戦では、チームごとの上位5人の総得点で順位を決定。ハンディは、前回優勝者には1ゲームにつきマイナスインプン、女性はプラス15ピン、50歳以上はプラス5ピン、60歳以上はプラス10ピン、70歳以上はプラス20ピンなど。団体戦では前回優勝のマイナス10ピンはカウントしないルールで試合が行われた。

参加者は、早朝からの仕事の



# 消防訓練に多数が参加

府市場の消防訓練が、管理センターの主催で3月18日に茨木市消防署の指導のもとに実施された。



午前10時に管理棟7階大会議室に、場内関係者62名が集合、市場協会安全部の東野部長（府青

果卸売協同組合理事長）が「東日本大震災は記憶に新しいものであり、災害に常に備えることが重要。本日も緊張感をもって訓練に参加して欲しい」と挨拶され



震による火災発見↓非常電話による電気室へ通報・非常ベル鳴動↓



た。続いて、府市場の根来課長から、東日本大震災に被災した仙台市中央卸売市場の経験を踏まえて作成した府市場のBCP（災害発生時に優先的に取り組むべき業務を予め決める「業務継続計画」）を説明し、各社・団体でも作成済みなので確認して欲しいとの説明があった。

次に、茨木市消防署によるAEDの使用訓練の後、消防訓練に入った。「地震による火災発見↓非常電話による電気室へ通報・非常ベル鳴動↓

消防署への通報↓警備室へ連絡↓警備室による非常放送」を実際に行い、階段により地上の駐車場への避難を行った。

最後に、駐車場で消火器による消火訓練を順番に行い、終了した。全員が各訓練に参加し、充実したものとなった。

また、管理棟前でビルの13階まで対応できる「はしご車」の訓練が行われ、頼もしい姿に訓練後の人たちが見入っていた。

## \*第30回ボウリング大会結果\*

### ◎団体戦 (敬称略)

〈優勝〉	〈準優勝〉	〈3位〉
水仲 A (2,661点) 野口 和夫 宗 和徳 伊藤 勝 木村 均 岡本 直也	水仲 B (2,488点) 田上 修 佐野 浩之 山本 剛史 小泉純一郎 榎本 隆行	青 仲 (2,449点) 田内 克彦 松田 勉 山元 昭 黒田 和也 山本 延之

疲れも見せず、元気いっぱいプレーを楽しみながらもハイスコアの熱戦を繰り広げた。



### ◎個人戦 (敬称略)

順位	点数	氏名	各社・団体
優勝	630点	野口 和夫	水仲 A 中央
準優勝	569点	田上 修	水仲 B ホクセツ
3位	544点	佐野 浩之	水仲 B 幸新
4位	544点	佐々本功民	北果
5位	530点	田内 克彦	青仲 西新商店
6位	528点	松田 勉	青仲 北摂
7位	525点	下阪千恵子	市場協会
8位	519点	宗 和徳	水仲 A うおもり水産
9位	505点	比嘉 一富	大水
10位	501点	金本 一希	うおいち

※ 同スコアの場合はハンディの少ない方を上位とする。

## 卸売業者取扱高 (平成27年2月)

大阪府中央卸売市場

卸売業者名	種類	数量 (トン)		金額 (千円)	
		数量	前年比%	金額	前年比%
大阪北部中央青果(株)	野菜	4,705	96.7	951,509	100.9
	果実	1,732	101.0	513,583	104.1
	小計	6,437	97.8	1,465,092	102.0
大果大阪青果(株)北部支社	野菜	6,423	95.0	1,291,291	100.6
	果実	3,055	88.4	1,157,187	104.4
	小計	9,478	92.8	2,448,478	102.3
青果計	野菜	11,128	95.7	2,242,800	100.7
	果実	4,787	92.5	1,670,770	104.3
	小計	15,915	94.7	3,913,570	102.2
(株)うおいち北部	生鮮水産物	1,268	104.0	1,099,980	112.3
	冷凍水産物	260	91.1	240,749	98.3
	加工水産物	527	91.4	485,773	108.7
	小計	2,055	100.1	1,826,502	109.1
(株)大水北部支社	生鮮水産物	576	133.1	545,317	107.7
	冷凍水産物	103	96.2	106,674	108.2
	加工水産物	478	97.3	388,896	107.8
	冷凍食品	159	92.5	78,287	100.4
小計	1,316	109.4	1,119,174	107.2	
水産物計	生鮮水産物	1,843	111.6	1,645,298	110.7
	冷凍水産物	363	92.5	347,424	101.1
	加工水産物	1,005	94.2	874,669	108.3
	冷凍食品	359	104.1	165,074	103.1
小計	3,571	103.3	3,032,464	108.4	
卸売業者計		19,485	96.2	6,946,034	104.8

平成27年・26年2月 開場日数 20日

## H26年度計量器検査が終了

府市場関係者が保有する計量器に対するH26年度の定期検査は、昨年10月から実施し、3月10日の府青果卸売協同組合加入店舗の検査を最後に終了した。

今年度は、169事業所の615台の計量器を検査し、607台の合格した計量器には、検査合格のシールを貼付し、取引の信頼・安心の確保に努めている。

